

No.	患者		1日投与量 投与期間	副作用	
	性・ 年齢	使用理由 (合併症)		経過及び処置	
1	女 40代	適応障害 (原田病)	200mg 72日間 100mg 2日間	間質性肺炎	
				投与開始日	原田病に対し、眼科でステロイド治療中に、不眠、家庭内のトラブルなどから精神科紹介となる。 精神科にて適応障害と診断され、本剤 200mg/日およびその他向精神薬の投与開始。
				投与 51 日目	乾性咳嗽が出現。
				投与 57 日目	頭痛で当院受診時、胸部 CT にて両側びまん性に小葉間隔壁肥厚、スリガラス影及び網状影を認め、間質性肺炎疑いで入院となる。KL-6 : 840U/mL。
				投与 58 日目	経気管支肺生検 (TBLB) にて肺組織に著変は認めず。気管支肺胞洗浄液 (BALF) ではマクロファージ : 54.5%, リンパ球 : 32.0%, 好中球 : 12.0%, 好酸球 : 1.5% (細胞収量 $490 \times 10^3/\text{mL}$), 細菌・ウイルス検査ともに陰性であった。検査終了時、酸素化不良あり人工呼吸管理となる。
				投与 59 日目	血液培養 : 陰性, 尿培養 : 陰性。自己抜管。
				投与 61 日目	胸部 CT 上, 両側肺のスリガラス影は前回と同様ないし一部縮小, 小葉間隔壁肥厚は前回と同様であった。
				投与 65 日目	呼吸不全進行 ($\text{PaCO}_2 : 52\text{mmHg}$, $\text{PaO}_2 : 63\text{mmHg}$), $\text{O}_2 4\text{L}/\text{min}$ 投与。ステロイドハーフパルス開始 (メチルプレドニゾロン 500mg/日 \times 3日間)。
				投与 68 日目	プレドニゾロン 40mg/日投与開始。
				投与 69 日目	頭痛に対し、ロキソプロフェンナトリウム水和物の投与開始。
				投与 71 日目	感染予防の為、スルファメトキサゾール・トリメトプリムの投与開始。
				投与 72 日目	本剤 100mg/日に減量。
				投与 74 日目 (本剤中止日)	本剤投与中止。ステロイド投与中のため DLST は実施せず。KL-6 : 1582U/mL。
				中止 1 日後	胸部 CT 上, 両側スリガラス影, 小葉間隔壁肥厚は顕著に改善。両上葉, 右下葉の一部に線維化を思わせる索状影や収縮性変化, 軽度のスリガラス影が残存。
				中止 27 日後	KL-6 : 850U/mL。
				中止 29 日後	間質性肺炎は軽快。 退院時, プレドニゾロン 20mg/日に漸減, 5 mg/月ペースで減量。
中止 76 日後	KL-6 : 330U/mL。				
中止 165 日後	プレドニゾロン投与中止。				
併用薬 : ランソプラゾール, アレンドロン酸ナトリウム水和物, ベタメタゾンリン酸エステルナトリウム・フラジオマイシン硫酸塩 (外用), ゾルピデム酒石酸塩, ハロペリドール, ロラゼパム, ロルメタゼパム, フルニトラゼパム, プレドニゾロン					

No.	患者		1日投与量 投与期間	副作用	
	性・年齢	使用理由 (合併症)		経過及び処置	
2	男 70代	てんかん (なし)	1200mg 50日間	好酸球性肺炎	
				投与開始日	てんかんの診断で本剤投与開始。
				投与 8 日目頃	息苦しさを自覚し、前病院を数回受診。胸部聴診上、喘鳴を聴取し、喘息として点滴加療（ステロイド剤）を受けた。
				投与 36 日目	喘鳴の原因として肺気腫や喘息を考え、定期吸入（ステロイド）開始。
				投与 50 日目 (本剤中止日)	症状の改善見られず、胸部 X 線で肺炎像を認め、本剤投与中止。
				中止 3 日後	当院へ紹介来院。白血球：15060/ μ L, CRP：4.41mg/dL, 好酸球：65.5%, 胸部 CT で末梢側優位の非区域性の浸潤影あり。本剤による薬剤性好酸球性肺炎と考え、プレドニゾン 40mg 内服開始。DLST は陰性。
				中止 10 日後	喘鳴消失し、肺炎像は改善。白血球：10230/ μ L, CRP：0.46mg/dL, 好酸球：0.4%に低下し、プレドニゾン 30mg へ減量。
				中止 17 日後	症状なし。白血球：10690/ μ L, CRP：1.58mg/dL, 好酸球：0.2%。プレドニゾン 20mg へ減量。
				中止 25 日後	症状なし。白血球：8380/ μ L, CRP：0.98 mg/dL, 好酸球：2.4%。プレドニゾン 15mg へ減量。好酸球性肺炎は回復。
			中止 221 日後	プレドニゾン投与中止。	
併用薬：なし					